



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするる〜ど

2024/2月号 第289号

かいほうし
会報誌

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

〜サロン月間カレンダー〜2月〜

「お楽しみ会をふりかえって」

日本語学習会

日時：2月2日(金)〜2月28日(水)
月(午前・午後)、水(午後)、金(午後・夜)
場所：フチュール会議室・学習室ほか
尚、12日(月)、19日(月)、23日(金)はお休みです。

金曜午後部会長 寺岡 奈都子

12月22日は2023年最後の学習会、金曜午後クラスのおたのしみ会でもありました。

今回取り仕切ってくれたのは、秋から新しくボランティアとして金曜午後クラスに参加した森田さんと山下さんのお二人です。

いつもはボランティアと学習者が二人横並びの机ですが、この日は学習会が始まる前にいくつかのまとまったグループに分けてセッティング。最初は「しりとり」をして、雰囲気慣らした後、メインの「ジェスチャーゲーム」へ移りました。

あらかじめ単語(名詞)が書いてあるカードをグループごとに配ります(例えば「象」や、「たこやきとやきとり」など)。その単語を見ることができるのはグループの中で一人だけ。その人はカードに書かれた単語を連想させるジェスチャーをして、同じグループの他のメンバーにそれが何か当ててもらいます。それぞれが思い思いのジェスチャーをして盛り上がり、笑いのたえないひとときとなりました。同じ「象」というカードでも、国によってジェスチャーが全く異なるのも新たな発見でした。

いつもはなかなか話す機会のない前後や近く席の人たちとも、小さなグループをつくり、一緒にゲームをすることで、会話が弾んでいたように感じます。コの字型やグループにして、近くの人とお喋りしながら進める学習スタイルも、たまには新鮮でい

* 2月の土曜学習会は以下の2回です。

日時：2月3日・17日(土)午後2時〜4時
場所：第1会議室

実行委員会

日時：2月14日(水)午前10時〜昼12時
場所：第1会議室

研修部会・勉強会

日時：2月7日(水)午前10時〜昼12時
場所：第1会議室
対象：ボランティア
定員：20名

* 詳しいことは「みんなの広場」をご覧ください。

フチュール休館日

2月11日(日)・19日(月)

* 以上の件について、詳しいことはサロン事務局で聞いてください。



いかかもしれません。今後も定期的に続けていきたいと思ひます。

森田さんと山下さんは、東京外語大の連携プロジェクトにも参加しながらゲームの準備を進めてくれました。本当にありがとうございました。



たの かい かんたん がくしゅうしゃ みな
お楽しみ会で歓談する学習者とボランティアの皆さん



せ かい ぶん か 世界の文化

さんか 「マルシェに参加して」

セルバラジャ クシャール (マレーシア)

11月23日の勤労感謝の日に合わせて、府中国際交流サロンが府中駅前ブースを出しました。私も参加させていただきました。

このイベントは、日本人に私たちが母国語で名前を書いてあげるといふもの。これは、府中の人々と交流し、彼らにも私たちの言葉を学んでもらうための、とても興味深く、スマートな方法だったと思う。

私はマレーシア出身で、国語はマレーシア語です。しかし、英語と同じようにアルファベットで書きますが、発音が違ふこともあります。英語とローマ字

は同じアルファベットを使ひます。だから、ローマ字やアルファベットで誰かの名前を書いても面白くないと思う。せつかくの府中の人たちとの交流の機会を無駄にしたくなかつた。そのため、名前をマレーシア語で書いてあげるだけでなく、マレーシア語で他の言葉を知りたいかどうか尋ねた。たとえば、「おはようございます」(Selamat pagi) や「ありがとうございました」(Terima kasih) などだ。このようにして、私は自分の国の言葉でいろいろな言葉を人々に教えることができた。

そういえば、ある男の子が「お腹がすいた」(Saya lapar) と言った。このような交流は、人によっては些細なことに思えるかもしれないが、まだ日本語を勉強している身としては、このような機会は本当に自信につながり、練習になる。

去年の4月に日本に来て以来、どうやって日本語を勉強し、コミュニケーションをとるか、いつも心配していた。府中国際交流サロンは、そんな私の旅の大きな助けとなってくれました。温かな笑顔で迎えてくれる、親切で素晴らしいボランティアの方々と出会うことができました。

日本に来て約1年、お世話になったボランティアの皆さんに感謝します。彼らの指導がなければ、このようなことはできなかつたでしょう。



ほこくご しみん なまえ か
母国語で市民の名前を書くクシャールさん(左)

「日本語学習発表会の原稿を紹介」

昨年12月9日(土)に、日本語学習発表会がありました。そこで発表された内容を随時、紹介します。

「私とデザイン」

孫 銘鈺 (中国)



ソンミンユと申します。中国の山東省の出身です。2017年4月に日本にきました。今日は「私とデザイン」についてお話したいと思います。

私は、日本でグラフィックデザインを勉強するために留学しました。日本に来てから、日本語学校で勉強しながら、美大の試験を受ける準備をしました。そして、ついに志望の武蔵野美術大学に合格しました。

なぜ日本でデザインを勉強したいか。それは、たくさんさんの日本のデザイン作品に触れて、日本のデザインは人の心を感動させると思ったからです。日本のデザインは生活や人間性に注目した、人間のためのデザインであると感じました。私はデザインと感情コミュニケーションに興味を持ったので、日本でデザインの勉強を決めました。

私にとって、デザインは料理をすることとよく似ていると思います。料理は、色、味、匂、温度、食感など、食材を通して、私たちの生活に潤いを与えてくれます。デザインも同じだと思います。デザインはいろいろな方法で、観る人の感覚を刺激して、様々な情報を伝えるものだと思います。

卒業してから、フリーのグラフィックデザイナーとして、いろいろな依頼をもらいました。例えば、新しいブランドのデザインです。ブランドの独自のアイデンティティを伝えるために、ブランドのロゴ、色、フォント、および他の視覚の要素が必要だと思います。デザインを通じて、ブランドが表現したい情

報を消費者に伝えて、消費者がブランドに共感できるようにすることが大事です。

私はグラフィックデザインを起点に、さまざまな領域への対応力までを備えるデザインの専門家になりたいです。将来は、アートディレクターになりたいです。デザイン領域への強いビジュアル表現ができるようになることが希望です。

「日本で暮らして

不思議なこと、面白いこと」

李 浩然 (中国)

皆さん、こんにちは、リコウゼンと申します。

私は日本の建築土木の技術を学ぶために、日本にきました。去年の六月十日夜12時ごろ成田空港に到着しました。送迎して



くれた運転手さんとドキドキしながら連絡を取りました。車の窓から、東京の夜景が見えました。明け方の東京は、ネオンが点滅しています。街はこんなに混んでいます。ホテルに無事着いた後、異国への不安と新しいことの期待、複雑な気持ちが入り混じって、とにかく私の留学生活が始まりました。

私が一番感じたのは東京の物価が高いことです。例えばスイカ、ぶどうなどの果物、中国では普通で安い果物です。日本で売っているのはこんなに高いです。日本は中国より生産地が少なく、管理も厳しいです。コストが上がると思います。

また、海に近いせいもあるのですが、東京の空は私の町より青いと思います。街もきれいで、街にはゴミ箱がないことに驚きました。ゴミの発生も減って、日本はゴミの分別も世界トップクラスです。どの国も学ぶべきだと思います。

今年(2023年)の5月に多摩川の河川敷清掃のボランティア活動に参加しました。参加者はお年寄りか

ら大人、子供まで、みんな張り切って草むらのゴミ掃除をしていて、本当に感心しました。日本人は本当に自分の国が好きでやっていると思います。

大部分の日本人はすべてとても礼儀正しくて、知っている人にあいさつして、エレベーターは自然に並んで、熱心に他人を助けて、ボランティアの活動に参加する人が多いです。日本に来てから、私も多くの日本人の助けを受けました。例えば、コンビニでアルバイトの時、何かと気にかけてくれた店長と同僚、そして国際サロンで毎週勉強の場を提供してくれて、日本語を教えてくれた先生たち、心から彼らに感謝します。私も努力して親切な人になります。

以上です、ご清聴ありがとうございました。



みな がくしゅうしゃしょうかい
皆さんよろしく◇学習者紹介

レ ティ ヴァン ニーさん (ベトナム)



ともだち
「サロンでお友達ことができました」

2019年ベトナムのホーチミン市より来日しました。ご主人の勤務先の静岡から日本の生活がはじまり、その間の2年間は、病院の配膳の手伝いをしました。1年前からご主人の仕事が東京に移り、府中に住んでいます。

ベトナムでは、お姉さんと一緒にシーフードのお店をやっていましたが、お友達の紹介で日本人の男性と結婚して、今はご主人の会社のゲームセンターで、週に4日働いています。

シーフードのお店をやっていただけあって、趣味はお料理とのことです。ベトナム料理では、フォーという、汁の入った麺が有名ですが、日本の焼きそばのように、牛肉、豚肉などと野菜と麺を炒め、オイスターソースなどで味をつけるのもよく作ります。

日本の食べ物で好きなのは、お寿司で、生の魚も大好きだそうです。

サロンで勉強するようになって、お友達が沢山きましたし、日本語を勉強するのも楽しいとおっしゃっています。好きな日本語は、「おはようございます」「おはよう！」。

現在、市内の小学校に通う男の子一人ですが、将来は3人ぐらいのお子さんと、空気がきれいで、桜のきれいな日本でにぎやかに暮らしたいという夢も語っていただきました。(取材・文構成 堤 林)

つ
「お告げがありました！」

すいよう にしみや ちかこ
水曜ボランティア 西宮 千嘉子

ねんほどまえちゅうなんべい こだいいせき おんがく ひ
40年程前中南米の古代遺跡と音楽に惹かれメキシ
コにいた時、知り合いから新規開設される日本語
がつか にほんご おし 学科で日本語を教えないかと誘われました。浅はか
なわたし にほんじん だから教えられる」と二つ返事で引
き受けたのが運の尽き。直ぐに行き話ってしまい辞
退する結果に。日本語教師養成講座を受講したきっ
かけは、メキシコでの失敗です。

さて、その養成講座受講中は、「は」と「が」の使
い分け「いちりってにびみんで」等々、講義が進む
うち母語の日本語が外国語のように思えてきて一時
は自分の日本語に自信がなくなり、喋り方もごち
なくなってしまうこともありました。教案作成の
課題にもアイデアが湧かず泣かされました。それ
でも何とか420時間を終了した後、国内外でいくつ
か日本語指導のお手伝いをしました。褒められると
得意になるのは大人も子供も一緒。クラスではどん
な小さなことでも大きく褒めることを心掛けまし
た。授業で習ったことを早速使って話しかけてくれ
たときの嬉しかったこと！

9年前(2015年)教授法研修 I を受けたが、い
ろいろな事情で頓挫。それから長い間日本語から離
れていました。が、突然のお告げ？サロンに伺う決
心がつき、思い立ったが吉日！早速伺うと、その日
はちょうどボランティアが足りないということで研
修 II のことはお目に見えていただきその場で授業に
参加。教室の雰囲気と学習者とのやり取りに停止
状態だった頭はフル回転。感動の初日でした。これ
からも感動！よろしく願いいたします。

にほんごのうりよくけんていしけんごうかく む
「日本語能力検定試験合格に向けて」

きんようごご たかみ まさあき
金曜午後ボランティア 鷹見 正昭

げんざい にほんごのうりよくけんていしけん めざ
現在、「日本語能力検定試験 (JLPT)」(N1) を目指
している学習者を担当していますが、その授業内容を
を記載する前に、日本語能力検定試験の概要を簡単
に説明します。

この検定試験は台湾や韓国など海外でも実施され
ております。日本国内での主催団体は、日本国際
教育支援協会が行っております。2019年度には136
万人(うち、日本国内では約40万人)が応募してお
ります。

この試験の目的は、日本語を母語としない人を
対象に日本語能力を測定し、認定することを目的に
しております。合格者には、成績証明書が発行され
て、学校や会社への公的証明に使えます。

その試験の内容ですが、N1からN5まで、レベ
ル別に5段階に設定されています。

N1の場合は、以下の7分野に渡って構成されて
います。①言語知識の能力を測る項目は、漢字の読
みや言い換えなどの問題。②言語知識の能力の文法
を測る項目は、文の組み換えや文法形式の問題。③
読解力を測る項目は、短文(200字位)。中文(500
字位)。長文(1000字～1300字位)。それぞれの文章の
読解力を測る問題。更に、④総合理解を測る問題。
⑤主張理解(長文)の能力を測る問題。更に、⑥
情報検索問題が出題されます。これは条件に合致
している項目を選択する問題です。また、⑦聴解力
を測る問題では、説明・質問を聞いて解答する問題
で、概要の理解度を測る目的で出題されます。

なお、それぞれの試験時間は、①～⑥で計110分。
⑦で55分です。

ごうひ ほんだん そうごうてん てんいじょう てんまんてん
可否の判断は、総合点で100点以上。(180点満点)。
ただし、①～②で19/60点以上。③～⑥で19/60点以上。

「ミステリー小説の陰の主演」

きんようよる 金曜夜ボランティア わだ やすひろ 和田 泰弘

⑦で19/60点以上の点数が必要です。19点未満の箇所があると総合点が100点以上あっても不合格になります。

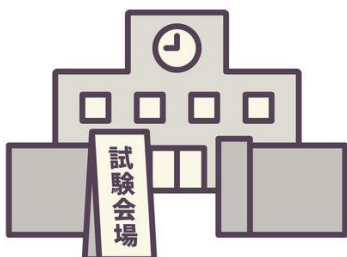
さて、授業内容ですが、現在担当している学習者にとって、一番苦手としている箇所は、③～⑥の読解力の問題です。読解に関する問題は、質問数も多く、時間も要します。制限時間内に解答するには、内容を理解しながら早く読むことが求められます。厄介なのは、初めての漢字・慣用句が文中に出てきた時です。その為、読めない。意味が分からない。そして、筆者の主張を正しく理解できなくなることです。更に、長く思考して時間をロスしてしまうことです。

この壁を突破するには、過去に出題された読解問題を多く熟して、慣れることが大切だと思います。2000字ほどある常用漢字を覚えるのは大変です。例えば、読めない漢字等が出てきても、今までに学んだ知識を駆使して、文の前後関係から推測して、解答することが重要です。多少不確実でも、自分自身の推測力で正解につなげる。そして、各問題は時間配分を決めて、取り組むこと。以上を主眼にして教えております。

61年前の昭和38年(1963年)3月31日、所謂「吉展ちゃん誘拐殺人事件」という、日本中を揺るがした痛ましい事件が起きました。犯人は、当時4歳の吉展ちゃんを誘拐直後に殺害し、警察の捜査網をかい潜って身代金50万円を奪い逃走しました。事件は2年ほど未解決のままでしたが、脅迫電話をかけてきた犯人の東北訛りの声が公開されたことにより、事件は一気に解決に向かいました。決め手となったのは声紋でした。重要参考人として身柄を拘束された男の声紋と、脅迫電話の声紋が一致したのです。この時、声紋分析を担当したのは、東京外国語大学の秋山和儀氏(当時、物理研究室勤務)でした。後年、私が「朝日カルチャーセンター」で日本語教師養成講座を受講した際の、「音声」の講師だった城生伯太郎氏(言語学者)は、秋山氏の助手として犯人の声紋分析作業に携わった体験があり、講義でその時の裏話を紹介してくれました。「声紋は指紋と同様、この世に二つは存在しない」というその一言は今でも脳裏に焼き付いています。

この正月、退屈しのぎにこの事件を題材にしたミステリー小説『罪の轍』(奥田英朗著)を読みました。小説では、声紋ではなく「方言」が犯人特定の鍵として描かれます。北海道礼文島出身の犯人が脅迫電話で使う「なあん、じゃまない」ということばが何処の方言か特定できず、北海道に暮らす人にも馴染みがなく、捜査は難航していきます。実際の事件の顛末は知っているものの、ページが残り少なくなってくると、未だ終わらないでと思う、あの高揚感を久しぶりに味わいました。

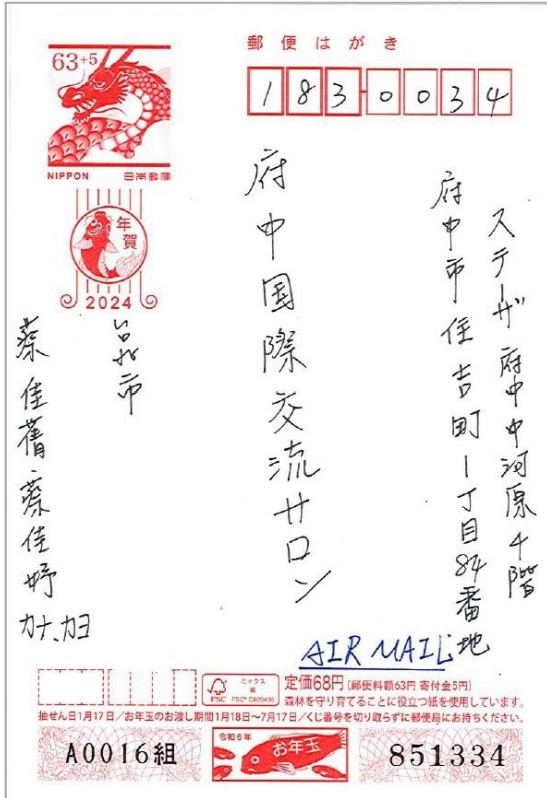
方言を題材にした推理小説の傑作として、松本清張の『砂の器』があります。映画化もされ、その方言が使われている地方が脚光を浴びましたが、被害者が酒場で漏らす「かめだ」が何を指すのか…。方言に興味のある方は是非、ご一読を。



ひろ ば
みんなの広場

「台湾の蔡兄弟から年賀状」

元学習者の台湾の蔡さん兄弟（カナ、カマ、アキラ）から、年賀状が届いていますので紹介します。



「2月勉強会のお知らせ」

今年最初の勉強会を下記の日程で開催します。今回のテーマは「日本語を教えていて困ったこと、うまくいったことなど、体験談を話し合しましょう」。

学習者から聞かれてうまく説明できなかったこと、あるいは、学習者が上達するきっかけになった教え方等々、新しいボランティアと先輩ボランティアを交えて話し合います。

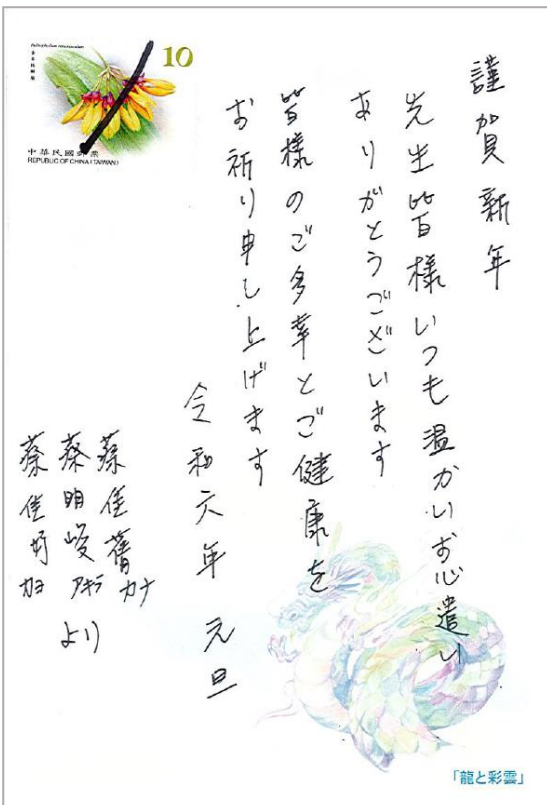
多くの方々の参加をお待ちしています。

■日時：2月7日(水)午前10時～昼12時

■場所：第1会議室

■対象：ボランティア(定員20名)

*参加ご希望の方は、事務局の応募用紙にお名前を記入してください。詳しいことは、事務局にお問い合わせください。(研修部会)



(編集部)





にほんご しじょう がくしゅう
「日本語を誌上で学習しよう！」

今回は、『みんなの日本語初級Ⅱ』標準問題集の第50課からの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましよう。例のように、上の文に対応する適切なことばを下の文の_____に書いてください。

例：いつ京都へいらっしゃいますか。
…あした参ります。

■問題

- 1) どなたがあいさつをなさいましたか。
…私が_____。
- 2) お父さんは何とおっしゃいましたか。
…父は何でも好きな仕事をしてもいいと_____。
- 3) どうぞこちらの料理も召し上がってください。
…ありがとうございます。もうたくさん_____。
- 4) これ、京都で撮ったお寺の写真ですが、ご覧になりますか。
…ええ、ぜひ_____たいです。
- 5) あそこに立っている方をご存知ですか。
…いいえ、_____。
- 6) 弟さんはどちらにいらっしゃいますか。
…ペキンに_____。

* 答は編集後記の後にあります。



へんしゅうこうき
～編集後記～

令和6年(2024年)1月1日石川県能登で大きな地震がありました。忘れた頃に災害がやってくるといいですが、東北大地震から13年経ち、又もや大きな災害でした。東北も関西の大地震も寒い時に起き、被災した方々のご苦労は大変なものでした。今回もテレビのニュースを東京で見ている、寒さが伝わってきました。現地で、ライフラインがない真冬の避難生活は想像を絶するものと思われまます。

地震で破壊された能登の様子が毎日ニュースで映し出され、また、同じように破壊されたガザの街の様子もニュースには映し出されています。まるで地震災害と同じような、場所によってはもっとひどい破壊の様子です。自然災害は逃れることができませんが、人間が起こす戦争による破壊は、何とかならないものかと、ため息をついている毎日です。

(堤 林)



「日本語を誌上で学習しよう！」の答

- 1) いたしました。
- 2) 申しました。
- 3) いただきました。
- 4) 拝見し
- 5) 存じません。
- 6) おります。

【創刊】 1997年11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤 林・和田・岩城・末田

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

